

令和5年度 短期研修実施計画（2）「実施計画表」（※微変更の可能性があります。）

難病患者支援従事者研修（保健師等）

令和5年10月23日（月）～ 令和5年10月25日（水）（3日間）

事前学習の有無 有 無 内容（ 演習に向けた自組織の課題整理、動画視聴、など ）

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数			
			集合	オンライン	遠隔	
1. 難病に関する最新の医療・保健・福祉制度の動向について説明できる。	I. 難病対策に関する体系的知識 1 難病対策に関する医療・保健・福祉制度 1.1 難病対策・小児慢性特定疾患, 制度, 法律 1.2 障害者対策 1.3 障害者雇用制度 1.4 スモン, CJD,SJS	厚生労働省	A	0.9		
		厚生労働省	A	0.4		
		厚生労働省	A	0.5		
		厚生労働省	A	0.3		
2. 難病に関する個人・集団・地域全体を視野に入れた地域のアセスメントができる。	2 難病保健活動におけるアセスメント 2.1 難病保健活動における地域診断とPDCA 2.2 難病に関する地域のアセスメント	院内講師	A	1		
		主任・副主任	B	4	A 0.5	
3. 地域の関係機関や他職種との調整・連携のための役割を説明することができる。	3 地域の関係機関や他職種との調整・連携 3.1 在宅療養難病患者における医療・地域連携 難病の遺伝看護 3.2 難病相談支援センターの機能と連携 3.3 難病患者家族のQOLの向上 実践事例	外部講師	A	1.5		
		外部講師			A 1	
		外部講師	A	0.7		
		主任・副主任	B	0.5	A 0.5	
4. 難病に関する地域のアセスメント結果にもとづき、地域ケアシステム構築に向けて、自己の活動計画を立案できる。	4 難病に関する地域ケアシステムの構築の目的 4.1 在宅療養のための環境への支援 4.2 災害に備えた在宅難病患者への保健活動 4.3 地域ケアシステム構築に向けた活動計画立案	院内・外部講師	A	2		
		院内講師	A	1		
		主任・副主任	B	2.5	A 0.5	
時間数			小計	17	1	1.5
	集合	A 10.0 B 7.0 C D E			合計	19.5
	オンライン	A 1.0 B C D E				
	遠隔	A 1.5 B C D E				

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）